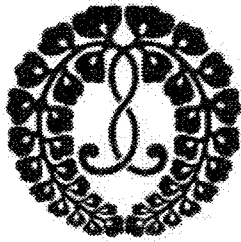


寶蓮寺 だより

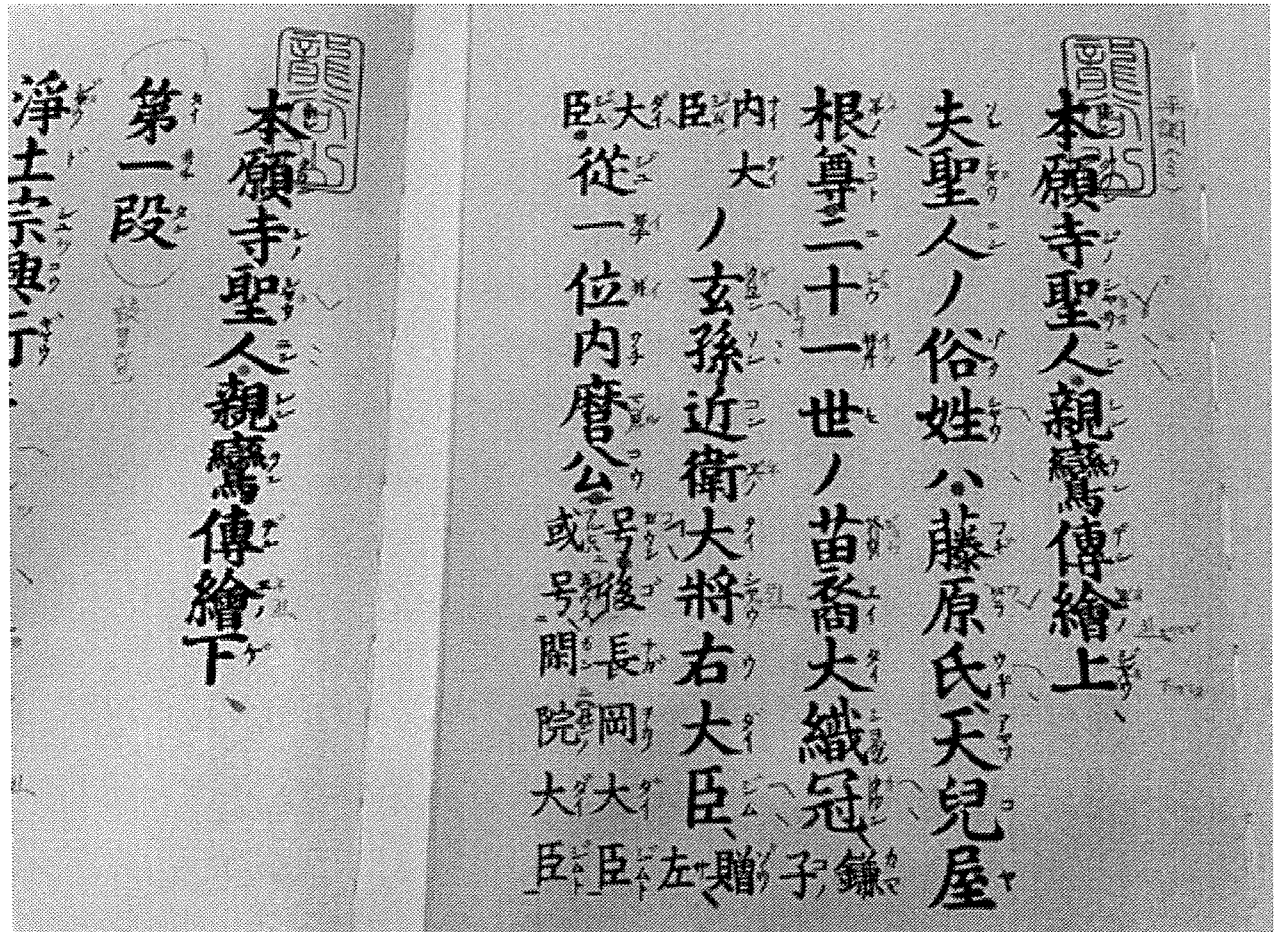


ぶっほうそう

第 59、号

御取越 報恩講 号

2024 年 1 月 1 日 発行



《 報恩講で拝読する『御伝鈔』上巻・下巻 》

住職 こあいやう

住職 緒方義英

慈光照護のもと、皆様におかれましては、お健やかにお念仏相続のこととお喜び申し上げます。

さて、本年度の「御取越報恩講」は、一月六日（土）から一月八日（月）の三日間、いずれも昼席のみでお勤め致します。

御講師は、光蓮寺（福岡県筑前町）の御住職、北嶋文雄先生です。北嶋先生は本願寺や築地本願寺にも出講なされる有名な本願寺派の布教使で、全国的に活躍なされておられます。

令和六年最初の尊いご縁となりますので、皆様、お誘いあわせの上、御参詣、御聴聞いただきませう、御案内申し上げます。

なお、開座は十三時三十分、お斎の用意はございません。

合掌

ご案内

寶蓮寺 春季彼岸会



日時 三月九日(土) 昼席 ～ 十日(日) 昼席

※二日とも昼席(十三時三十分～)のみ

講師 みやこ町 慈光寺 住職 西郷信行 師

引受 道場寺門徒

敬 弔 謹んで哀悼の誠を表します

十月 三十日 下別府 中村求 様 享年七十七

十一月 十七日 豊 津宮本 質 様 享年八十五

十一月 二十八日 安 武塩田登志夫 様 享年四十八

十二月 七日 八 幡中村千鶴子 様 享年九十七

永代経懸志

一金 貳拾萬円 中村浩之 様

一金 拾萬円 村上マキ子 様

一金 拾萬円 山口清美 様

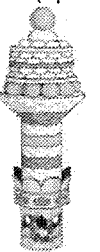
一金 伍萬円 佃 成男 様

一金 伍萬円 大森千代子 様

一金 参萬円 田中房恵 様

法義繁盛のために大切に使用させていただきます

令和六年 報恩講参り 予定表



綾野門徒

二月三日(土) 八時～

築城門徒

二月三日(日) 十三時～

道場寺門徒

二月十日(土)～十一日(日) 終日

安武門徒

二月二十三日(金) 八時～

下別府門徒Ⅰ

二月二十四日(土) 八時～

下別府門徒Ⅱ

二月二十四日(土) 十時～

上別府門徒

三月二日(土) 終日

※ご都合の悪い時は住職へご連絡ください。

奉納

一 報恩講荘厳米

下別府 中村正彦 様

右 お礼申し上げます

令和六年 法要日程

春季彼岸会 三月九～十日

引受 道場寺門徒

皆作法要

六月八～九日

引受 別府門徒

慶讃法要

十月十九～二十日

引受 敷門徒

令和七年 法要日程

おとりこし報恩講 一月六～八日

引受 道場寺門徒

春季彼岸会 三月二十二～二十三日

引受 別府門徒

皆作法要

六月七～八日

引受 敷門徒

秋季彼岸会 九月二十七～二十八日

引受 道場寺門徒

※日程はすべて予定です。諸事情により変更する場合がありますので、各法要の直近の寺報などでご確認ください。

令和六年
年回のご案内

一周忌 (令和五年)

二月	一日	安廣美栄子
二月	十二日	加留部達也
二月	十八日	中嶋信之
二月	二十日	原野工三子
三月	二日	越原マ又子
三月	十六日	木村幸子
三月	十九日	進ツ夕工
三月	二十日	本城ヤ又子
三月	三十日	本城孝憲
四月	七日	本城勇
七月	五日	石井照子
八月	一日	福元愛子
八月	五日	荻野安利
八月	十三日	轟田英子
八月	十七日	近藤典夫
八月	十七日	福富章之
八月	二十一日	廣江ミツギ
九月	十九日	泉一二三
十月	三十日	中村求
十一月	十七日	宮本質
十一月	十七日	塩田登志夫
十二月	七日	中村千鶴子

三回忌 (令和四年)

一月	十日	高橋國孝
二月	十二日	加留部紀子
三月	二十四日	本城富子
三月	二十八日	中村ツヤ子
四月	五日	福島暢

七回忌 (平成三十年)

四月	十八日	高橋講成
四月	十九日	村上年一
六月	十八日	荒木哲
八月	二十五日	白石哲雄
九月	八日	奥村保則
九月	十日	則松直博
九月	十三日	時本幸子
九月	十三日	秋満立子
十月	六日	秋満茂
十一月	十六日	竹原純子
十二月	四日	井上嘉久
十二月	八日	佃千鶴子
十二月	九日	遠藤マチ子
十二月	二十七日	中山紀子

十三回忌 (平成二十四年)

一月	二十一日	赤松藏生
一月	三十一日	河野弘子
四月	三日	早野孝巳
四月	十日	藤田修
四月	十一日	梅野筆子
五月	九日	川添美郁
五月	二十三日	餅越保
六月	十八日	福井充三
八月	五日	山内千枝子
八月	十七日	高橋芳枝
九月	十七日	北野千代子
十月	十九日	太田好恵
十一月	十七日	山口幸作
十一月	三十日	宮内昌子
十二月	十四日	北野光雄
十二月	十八日	北野光雄

十七回忌 (平成二十年)

五月	二十二日	大住秀彦
六月	五日	山口マキ工
七月	八日	山口ヨシ工
七月	二十五日	高橋元宏
七月	二十七日	松本美代子
八月	六日	岡崎貞子
九月	九日	奥保正
九月	十三日	佃三ツ子
十月	二十日	宮本覺
十月	二十四日	奥三千代
十一月	一日	吉永肇夫
十一月	二十一日	秋山昭
十二月	五日	坪根格子
十二月	十四日	川波ツイ子

一月	七日	佃ト三子
一月	二十三日	浅尾利夫
一月	二十六日	佃耕一
一月	二十六日	轟田馨
二月	八日	進一馬
三月	二十二日	北野勇治
三月	二十七日	中野一馬
四月	十一日	小犬丸幸子
七月	七日	大村政義
七月	七日	繁永キ三
七月	十日	松本光子
十月	五日	本城昇
十月	八日	山口徹雄
十月	十三日	高橋麗子
十月	二十日	宮下民子
十一月	八日	大村和雅
十一月	二十五日	吉永トメ
十一月	二十九日	大村親信
十二月	十七日	神崎宣子

二十五回忌 (平成十二年)

一月	二十二日	崔田辰雄
二月	八日	尾上幸子
三月	二十二日	北野サツ子
三月	三十日	城戸静枝
四月	五日	小森花実
四月	十八日	相原豊
四月	十八日	齋藤庚吉
五月	五日	泉政徳
五月	十四日	高橋忠隆
五月	十四日	高橋チカ
六月	十六日	垣内末子
六月	十九日	青木ミチ子
七月	三十日	中山博
九月	二日	濱田タノ
九月	二十八日	上田健久
十月	一日	山口悟
十月	四日	北野ヤエ
十一月	十三日	樺島フジ子
十二月	四日	大村秀信
十二月	八日	大村秀信

三十三回忌 (平成四年)

一月	五日	田中正文
一月	五日	城戸規雄
一月	十六日	福富久子
一月	二十二日	北野富貴子
二月	十一日	城戸キミ工
三月	四日	賀門三枝子
三月	七日	山口文枝
三月	十七日	中村富夫
三月	二十四日	吉村文男
五月	七日	進子又工
五月	三十日	大村道雄

五十回忌 (昭和五十年)

八月	二十日	宮下 薫
十月	三日	宮尾政治
十一月	十七日	加来重人
一月	六日	石井哲夫
一月	六日	内尾靖
一月	九日	泉トモ子
二月	九日	坪根国正
二月	九日	藤田勝
三月	六日	藤本千雀江
三月	七日	垣内義雄
三月	七日	木村三代治
三月	二十三日	宮尾八ツ子
三月	二十七日	西一夫
五月	八日	室原友幸
六月	十四日	梅野佐門
七月	四日	垣内昌子
七月	十日	吉永忠五郎
七月	二十八日	相原マツ
十月	六日	前田良隆
十月	九日	井上シナ
十月	十五日	高橋カツ
十二月	八日	高橋カツ

(敬称略)

ご法事のお申込みは、三カ月前を目途にお願致します。特に土曜日と日曜日の午前には、ご希望が集中しますので、早めにご連絡ください。
なお、ご法事一週間前の「確認のご連絡」をお願いしております。

築城組連続研修会へのお誘い

このたび、築城組の第十七期連続研修会（略して「れんげん」）が開催されることになりました。連続研修会とは、話し合いや講義を通して、浄土真宗の教えを学び、門徒のみなさんと僧侶が互いに語り合いながら、ともに仏さまのお慈悲に出会っていくものです。また、正しいお勤めの仕方や礼拝作法など、仏事についても学んでいきます。

これまで多くの方が研修を受けられ、修了証書を手になされておられます。どうぞ皆様、お誘い合わせの上、ご参加いただきますよう、ご案内致します。

日時 初回 令和六年四月十三日（土） 十三時三十分～
※毎月第二土曜日 十三時三十分～十六時三十分
会場 築城組（築上町が中心）の各寺を巡回
会費 無料（会費は門徒講で全額助成いたします）

※参加希望の方には、申込用紙をお渡し致します



寶蓮寺 門徒講金 納入のお願い

「寶蓮寺門徒講」は、寶蓮寺門信徒の皆様
に加入して頂く門徒会組織で、住職が仏事
（葬儀や法事等）を勤める「すべての家庭」
が対象となります。

門徒講金は、本山や教務所に納める賦課
金（ふかきん）をはじめ、大谷本願（京都の
納骨堂）の管理費、寺内建物の営繕、災害
保険などに使わせていただきます。

どうぞ、本趣旨をご理解の上、令和六年
度の講金を納入いただきますよう、お願い
申し上げます。

なお、ゆうちょ銀行に専用の口座を開設
してありますので、ご利用ください。

指定口座：ゆうちょ銀行
記号：17460 番号：14068211
名義：シュウハウレンジ

寶蓮寺 団体参拝 参加者募集

〽 本願寺と大谷本願（納骨堂）へのお参り 〽

当山寶蓮寺では、本願寺への団体参拝を計画いたしました。

ご希望の方には、本願寺での帰敬式、大谷本願での納骨をしていただけます。皆様、お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

〇期日 令和六年三月二十六日（火） 〽二十七日（水）

〇旅費 五万三千元（交通費、宿泊費、昼・夕・朝・昼食代）

※申込時にご持参ください

〇締切：令和六年一月二十八日（日）

※ただし、申込みが二十五名になり次第、締め切ります

〇概要：往復路ともに新幹線を利用 宿泊は「本願寺聞法会館」

☆参加希望の方は申込用紙（別紙）にてお申込ください

「除夜会」のご案内

令和五年大晦日の夜に「除夜会」をお勤め致します。午後十一時三十分より「除夜の鐘」を撞きますので、どうぞご参加ください。「除夜の鐘」終了後に本堂でお参りをします。



発行 照曜山 寶蓮寺
〒829-0105
築上郡築上町上別府 1072-1
電話 0930-52-0207
090-1192-5324（住職）
090-8395-0845（坊守）